

## 新宮北小の 児童が見学

玄海アスコン  
プラント工場

10月25日と26日の2日間、福岡県新宮町立新宮北小学校の4年生約130人が共同企業体『玄海アスコン』（厚川祐二工場長）の最新鋭の工場プ



ラントを見学し写真撮影した。これは、玄海アスコンの工場外壁に同校児童が制作したポスターや絵画を掲示したことから交流が始まり、この催しが実現したもの。

児童たちは、ヘルメットの着用方法を教わり、安全のための注意事項の説明を受けてから見学を開始した。

まず、スタッフから同工場で作っているアスファルト合材の説明があり、石や砂などの材料や再生材を用いていることを学んだ。また、出来上がったばかりのアスファルト合材に触れ、とても熱いことに驚いていた。

次にこのプラントで行っている様々な取り組みが説明された。再生材の使用や環境配慮に興味深げに聞き入り、スタッフから「みんなも自分でできるリサイクルを実践し、大事な地球を守ってください」と呼びかけられた。

最後に質疑応答があり、「工場の壁に書いてある数字の意味は」、「ダンプで現場に運ぶとき、アスファルト合材が冷めないような工夫は」、「機械が壊れたらどうするの」といった質問が次々に飛び出し、その都度工場スタッフが丁寧にわかりやすく答えていた。